

革新的将来宇宙輸送システムロードマップ

令和3年6月22日

2021 2022 2023 2026頃 2030 頃 2040 頃

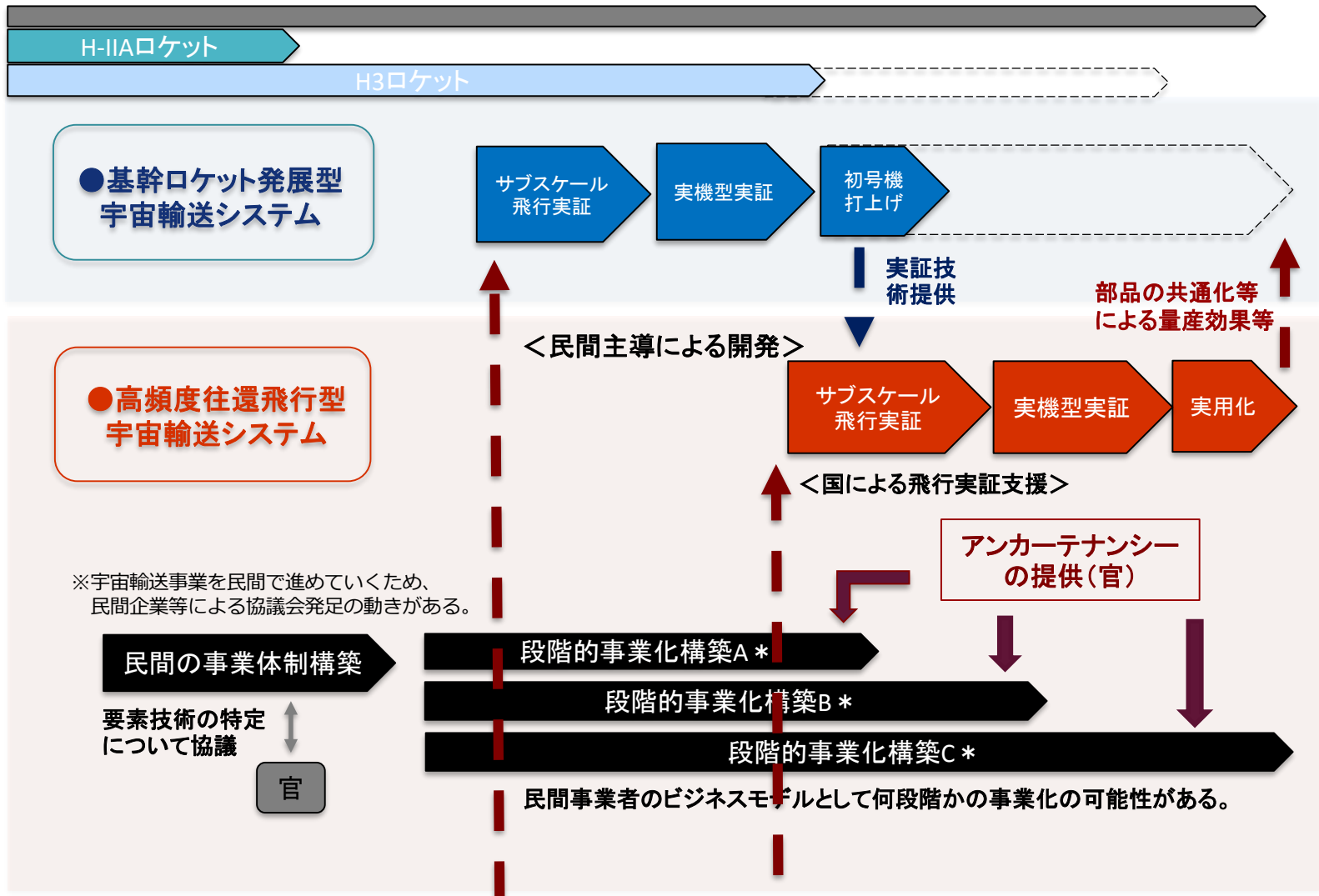
機体システム

民間事業構築

要素技術開発

法制度／射場等

文科省 JAXA 等



①性能向上の実現

推進効率の向上
 構造効率向上
 搭載部品性能向上
 システムの高度化

＜国主導による技術開発＞

革新的推進等
 革新的材料等
 革新的誘導制御技術等
 自己故障点検等

②低コスト化の実現

再使用化
 部品・材料等の低コスト化
 生産工程の革新化

RV-X及びカリスト技術開発
 再整備・点検技術等
 液体エンジン低コスト化等
 デジタルツイン技術等

③往還飛行システムの実現

高頻度輸送技術
 旅客輸送技術

要素技術飛行実験

点検・整備最適化技術等

革新的推進(エアブリージングエンジン等)、熱防御技術/完全再使用化技術等

オープン/クローズド/ハイブリッドによる共創体制
 クローズド/ハイブリッドによる共創体制
 JAXA固有の研究開発で実施

●技術開発における知財の官民での取り扱い検討

●高頻度輸送に向けた法整備・認証手続き等の検討

●高頻度輸送を想定した射場／スペースポートの検討

レビュー レビュー レビュー